

キッチン排水口 詰まり掃除

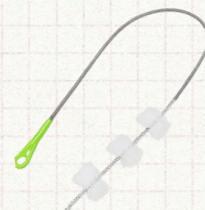
キッチン排水詰まりの多くは **油が配管の中で固まって** しまうことが原因です。
日常のお手入れ・予防がポイントです！

【予防のポイント】

- ✓ 日常のお手入れ/掃除を定期的に行ってください。
- ✓ 油は極力流さず、拭き取ってから洗いましょう。
- ✓ 月に1回、ボウルいっぱいのお湯(50℃程度)を一気に流すと、汚れがつきにくくなります。
- ✓ 室温が下がる冬に発生しやすくなります。冬前の年1回程度のお掃除をおすすめします。
- ✓ 塩素系の洗剤・漂白剤などの薬品は、用法・用量を守って正しくお使いください。長時間使用や使用量過多、高濃度使用の場合、部品の腐食や詰まりを助長する恐れがあります。

準備するもの

- | | | | |
|-------|-----|---------------------------------|-----|
| ・バケツ | 1 個 | ・マイナスドライバー | 1 個 |
| ・割りばし | 1 個 | ・排水口ブラシ (100均やホームセンターで販売されています) | 1 個 |



1. 排水口のふたやアミカゴを外し、中にキャップがある場合は、マイナスドライバーを使って外します。



2. キッチン下の S 字の配水管(トラップ)を確認し、バケツを下にセットします。上のキャップをドライバーを使って外し、ゴミを割りばしなどで取り除きます。



3. 下のキャップを外し、溜まった水をバケツで受けます。トラップの上下のキャップが外れた状態です。



4. 排水口ブラシを、手順1の穴から手順3の穴まで通し、上下させます。排水管の内側の掃除ができます。



5. 排水口ブラシを差し替え、手順2の穴から3の穴、手順2の穴から排水の先に向かって上下させます。



6. 外したものを全て元に戻します。元に戻した後、水をしばらく流し、漏水がないかの確認を必ず行ってください。



- ・トラップのキャップの取り扱いにご注意ください！漏水の確認を行ってからバケツを外してください。
- ①トラップのキャップを外す際は、必ずバケツを下に置いてから行ってください。トラップの中には常に水が溜まっているので、水・ゴミが流れ出します。
- ②トラップのキャップを外す際に本体にゴムがついている場合は、外さないようご注意ください。
- ③キャップの閉め位置が決まっている製品もあります。取扱説明書やマニュアルをご確認ください。



- ・排水口の種類により掃除の仕方は異なります。取扱説明書やマニュアルを参照の上、行ってください。
- ・トラップが引き出しで隠れている場合は、引き出しを外してから作業を行ってください。住まいのメンテナンス集/キッチンページでご確認いただけます。

<https://ecoken.co.jp/maintenance/page-17058/>